

2017年3月期

第3四半期決算の概要

2017.2.9

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2017年3月期 第3四半期決算

3Q決算は減収減益も、増収増益計画の通期予想に対しては順調に進捗

(億円)	16年3月期 3Q(4~12月)	17年3月期 3Q(4~12月)	対前年 同四半期	16年3月期 実績	17年3月期 予想	進捗率	コメント (対前3Q)
営業収益	5,481	5,017	△ 465	8,155	8,300	60.4%	□営業収益・営業利益 堅調な市況を背景に業績は順調に推移したものの、住宅事業セグメントの土地一括売却の減少等により減収減益
営業利益	473	421	△ 51	688	730	57.7%	
営業外収益	9	9	1	12	—	—	
営業外費用	95	80	△ 15	136	—	—	
経常利益	386	350	△ 36	564	610	57.4%	
特別利益	—	2	2	3	—	—	
特別損失	—	21	21	99	—	—	
税引前利益	386	331	△ 55	468	—	—	
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	238	217	△ 21	287	315	69.0%	
総資産	20,092	21,397	1,305	19,844	—	—	
有利子負債	11,714	12,549	835	11,061	11,400	—	
自己資本	4,107	4,287	180	4,188	—	—	
自己資本比率	20.4%	20.0%	△ 0.4P	21.1%	—	—	
DEレシオ	2.9	2.9	0.1	2.6	2.6	—	

注) []の数値は計上額、+または△は増減を表しております。(全ページ共通)

2017年3月期 セグメント別第3四半期実績

都市・住宅セグメントが売却収益の減少等により減収

(億円)	16年3月期 3Q(4~12月)	17年3月期 3Q(4~12月)	対前年 同四半期	16年3月期 実績	17年3月期 予想	進捗率	コメント(対前3Q)
営業収益	5,481	5,017	△ 465	8,155	8,300	60.4%	
都市	1,683	1,430	△ 253	2,587	2,600	55.0%	□都市 投資家向けビル等売却収益の減少等により減収も、新規稼働物件の寄与等により増益
住宅	697	386	△ 311	1,177	1,110	34.7%	□住宅 土地の一括売却減少により減収減益
管理	1,059	1,071	12	1,452	1,526	70.2%	□管理 管理ストック拡大等により増収も
仲介	502	528	26	803	833	63.3%	戦略投資費用の増加や工事業の減収等により減益
ウェルネス	639	673	35	902	950	70.9%	□仲介 リテールを中心に売買仲介が好調に推移し、増収増益
ハンズ	728	741	13	957	1,009	73.5%	□ウェルネス 東急ステイの新規稼働や稼働改善に加え、別荘地の売上増加等により増収増益
次世代・関連事業	334	338	4	512	542	62.3%	□ハンズ 新規店舗の寄与等により増収も、記念キャンペーン実施等による費用の増加等により減益
全社・消去	△ 160	△ 150	10	△ 237	△ 271	—	□次世代・関連事業 注文住宅の完工高増加等により増収増益
営業利益	473	421	△ 51	688	730	57.7%	
都市	328	339	11	448	440	77.1%	
住宅	52	△ 19	△ 70	70	89	—	
管理	63	46	△ 16	80	88	52.5%	
仲介	58	66	8	102	109	60.4%	
ウェルネス	32	53	21	64	76	70.4%	
ハンズ	12	3	△ 9	11	9	39.4%	
次世代・関連事業	△ 31	△ 19	13	△ 30	△ 10	—	
全社・消去	△ 40	△ 49	△ 9	△ 57	△ 69	—	

2017年3月期 第3四半期 期末BS

販売用不動産の増加・有利子負債の増加等により資産・負債ともに増加

(億円)	16年3月期 期末	17年3月期 16年12月末	前期末比	コメント（前期末比）
現預金	402	707	304	□販売用土地建物
販売用土地建物	3,644	4,330	686	賃貸・分譲マンションを中心に増加
固定資産	12,077	12,297	220	□固定資産
のれん	759	895	136	再開発に伴う投資・新規投資等により220億円増加
投融資	2,032	2,054	21	（参考）賃貸等不動産の時価評価 ※16年3月末現在
売掛金・未収入金	342	306	△ 36	期末簿価8,669億円、時価9,677億円、差額+1,008億円
その他	588	809	221	□のれん
資産 計	19,844	21,397	1,554	学生情報センターの株式取得により増加
有利子負債	11,061	12,549	1,488	□有利子負債
預り保証金・敷金	1,741	1,774	34	資産の取得等により1,488億円増加
預り金	543	601	58	
買掛金・未払金	812	638	△ 174	
その他	1,463	1,509	46	
負債 計	15,620	17,071	1,451	
自己資本	4,188	4,287	100	□自己資本比率
非支配株主持分	36	39	3	20.0%（前期末21.1%）
純資産 計	4,224	4,326	102	

セグメント別概況

都市事業① 2017年3月期 第3四半期実績

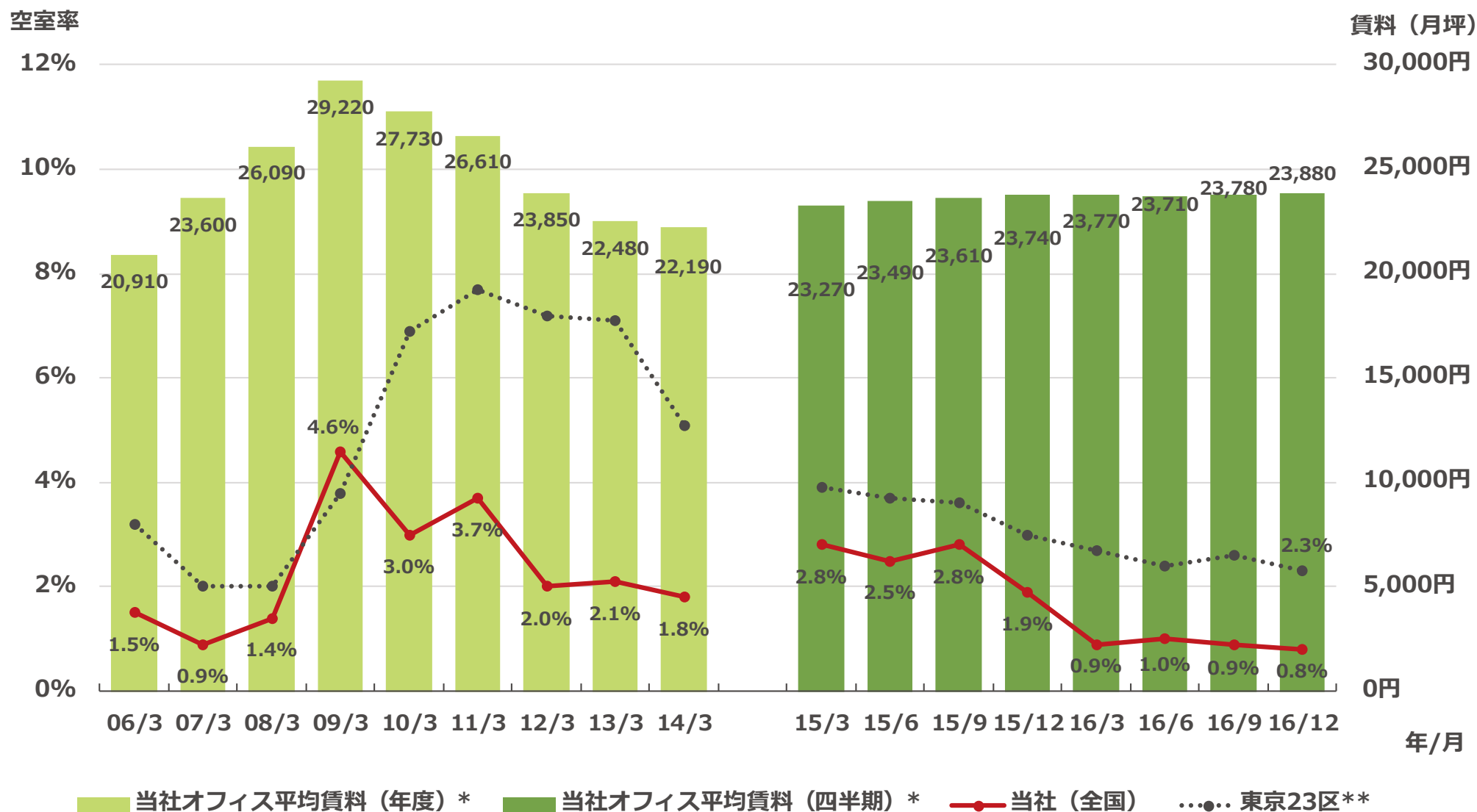
3Q 減収増益 2017年3月期予想 増収減益

(億円)	16年3月期 3Q(4~12月)	17年3月期 3Q(4~12月)	増減	備考 (対前3Q)	進捗率
売上高	1,683	1,430	△ 253		55.0%
賃貸 (オフィス)	287	286	△ 2	新規+64,売却解約逸失△36	
賃貸 (商業施設)	295	328	34		
資産運用等	711	394	△ 317	売却[328] △316	
住宅賃貸等	390	422	32		
営業利益	328	339	11	新規+32,売却解約逸失△19,売却益△7	77.1%

(億円)	16年3月期 実績	17年3月期 予想	増減	備考 (対前期)
売上高	2,587	2,600	13	
賃貸 (オフィス)	381	379	△ 3	新規+79,売却解約逸失△43
賃貸 (商業施設)	393	436	43	
資産運用等	1,266	1,113	△ 154	売却[1,017] △154
住宅賃貸等	547	672	126	M&A
営業利益	448	440	△ 8	新規+50,売却解約逸失△22,売却益△35

都市事業② 空室率・賃料の推移

2016年12月末 空室率 0.8%（入居ベース、オフィス・商業）



* 当社オフィス平均賃料は東急不動産株式会社における共益費込みの賃料を表示しております。

** 東京23区の資料：シービーアールイー株式会社「ジャパンオフィスマーケットビュー」

都市事業③ 主要プロジェクト

年度	主要プロジェクト	主要用途	延床面積* (千㎡)	開業月
2015	CROSS PLACE 浜松町	オフィス	12	15年 4月 取得
	もりのみやキューズモールBASE（借地権付建物）	商業	24	15年 4月
	二子玉川ライズ（第2期事業）	オフィス/商業	157	15年 4月
	マーケットスクエア川崎イースト（借上）	商業	30	16年 2月
	東急プラザ銀座	商業	51	16年 3月
2016	アクソール六本木	商業	5	16年 9月 取得
2017	MM21-32街区 オフィス計画	オフィス	55	17年度
	（仮称）玉川二丁目計画	商業	3	17年度
	（仮称）銀座一丁目計画	商業	1	17年度
	（仮称）新橋三丁目計画	ホテル/商業	4	17年度
	（仮称）心斎橋筋二丁目計画	商業	1	17年度
2019	（仮称）南平台プロジェクト	オフィス	46	19年度
	（仮称）東池袋一丁目シネマコンプレックスプロジェクト	商業/映画館	17	19年度
	道玄坂一丁目駅前地区再開発計画	オフィス/商業	59	19年度
2020	都市再生ステップアップ・プロジェクト（竹芝地区） （借地権付建物）	オフィス/商業/住宅	200	20年度
	（仮称）神宮前六丁目地区市街地再開発事業	商業/公共公益施設	22	20年度
	渋谷駅桜丘口地区再開発計画	オフィス/商業/住宅	250	20年度

* プロジェクト全体（持分換算前）

都市事業④ 主要プロジェクト〈広域渋谷圏〉

2016年3月 道玄坂一丁目プロジェクト、7月 南平台プロジェクトがそれぞれ着工



* アクティビア・プロパティーズ投資法人

都市事業⑤ 主要プロジェクト〈銀座・竹芝〉

2016年3月 東急プラザ銀座が開業、 5月 竹芝プロジェクトが着工



東急プラザ銀座
用途：商業
延床面積：約51千㎡
開業：2016年3月31日開業



都市再生ステップアップ・プロジェクト（竹芝地区）
用途：オフィス・商業・住宅
延床面積：約200千㎡
開業：2020年度予定

都市事業⑥ 商業系開発プロジェクト

2017年度・2019年度に商業系開発プロジェクト5施設が開業予定

(仮称) 玉川二丁目計画



地上3階 地下1階
用途 商業
延床面積：約3千㎡
着工 2016年5月
開業 2017年春（予定）

(仮称) 銀座一丁目計画

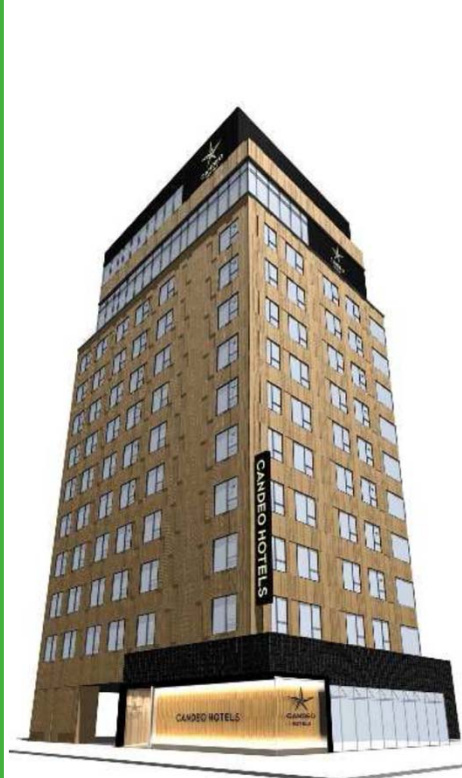


地上7階 地下1階
用途 商業
※オフィスから商業へ用途変更
延床面積：約1千㎡
着工 2016年9月
開業 2017年春（予定）

(仮称) 心斎橋筋二丁目計画

地上2階 地下1階 用途 商業
延床面積：約1千㎡ 開業 2017年（予定）

(仮称) 新橋三丁目計画



地上12階
用途 ホテル・商業
延床面積：約4千㎡
着工 2016年8月
開業 2017年冬（予定）

(仮称) 東池袋一丁目
シネマコンプレックスプロジェクト



地上14階 地下2階
用途 商業・映画館
延床面積：約17千㎡
開業 2019年度（予定）

住宅事業① 2017年3月期 第3四半期実績

3Q 減収減益 2017年3月期予想 減収増益

(億円)	16年3月期 3Q(4~12月)	17年3月期 3Q(4~12月)	増減	備考 (対前3Q)	進捗率
売上高	697	386	△ 311		34.7%
マンション	429	319	△ 110	計上戸数 △222戸 [714戸]	
戸建	45	55	10		
その他	222	11	△ 211	土地一括売却減	
営業利益	52	△ 19	△ 70		—

(億円)	16年3月期 実績	17年3月期 予想	増減	備考 (対前期)
売上高	1,177	1,110	△ 67	
マンション	876	974	99	計上戸数 △310戸[1,582戸]
戸建	75	88	13	
その他	227	47	△ 179	土地一括売却減
営業利益	70	89	19	

注) 表中、[]の数値は計上額を表しております。

住宅事業② マンション計画概要

2017年3月期 高価格帯物件の販売好調により増収を見込む

計上年度	2015年3月期実績	2016年3月期実績	2017年3月期計画	2018年3月期計画
計上戸数	2,027戸	1,892戸	1,582戸 (予)	—
売上高	897億円 (対前期△436億円)	876億円 (対前期△21億円)	974億円 (予) (対前期+99億円)	—
期首契約確保率	44%	34%	57%→94% (12月末)	2018年3月期以降手当済 合計 約 9,000戸
期末完成在庫	303戸	396戸	178戸 (12月末)	
主な計上予定 戸数は販売対象戸数 () 内はシェア	アトラス・ランス・タワー三河島 313戸 (50%)	ランス・シティ品川勝島 356戸 (100%)	ランス・タワーみなとみらい 228戸 (100%)	ランス・横浜 210戸 (50%)
				
	ランス・市が尾ビルトップ 140戸 (75%)	ランス・戸塚 109戸 (100%)	ランス・ザ・ハウス 一番町 56戸 (100%)	ランス・渋谷常盤松 72戸 (85%)
	ランス・二子玉川 58戸 (100%)	ランス・タワー・ウェリス心斎橋 246戸 (65%)	ランス・シティ久が原 278戸 (100%)	ランス・タワー御堂筋本町 276戸 (50%)
	ランス・宝塚梅野町 140戸 (100%)	ランス・シティあべの王子町 318戸 (100%)	ランス・加古川駅前 150戸 (60%)	ランス・タワー・ウェリス心斎橋SOUTH 202戸 (65%)
土地投資額	717億円 (2,853戸)	522億円 (2,847戸)	450億円 3Q : 218億 (944戸)	—

管理事業① 2017年3月期 第3四半期実績

3Q 増収減益 2017年3月期予想 増収増益

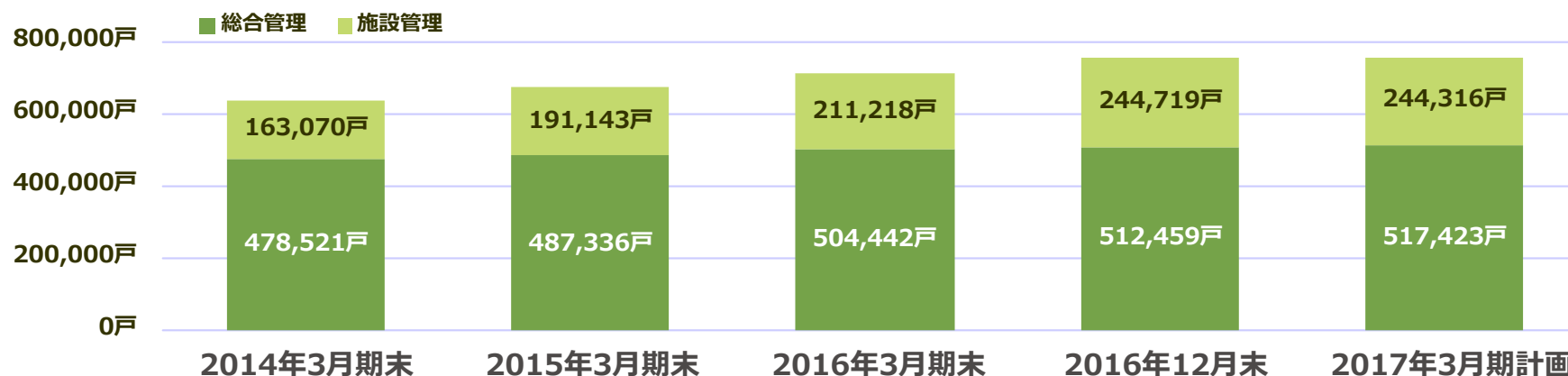
(億円)	16年3月期 3Q(4~12月)	17年3月期 3Q(4~12月)	増減	備考 (対前3Q)	進捗率
売上高	1,059	1,071	12		70.2%
マンション	767	777	10	管理+5、工事+5	
ビル等	292	294	2		
営業利益	63	46	△ 16	戦略投資に伴う費用増、工事完工高減	52.5%

(億円)	16年3月期 実績	17年3月期 予想	増減	備考 (対前期)
売上高	1,452	1,526	74	
マンション	1,056	1,115	59	管理+7、工事+51
ビル等	396	411	15	
営業利益	80	88	8	

管理事業② 物件ストック状況

マンション・ビルともに順調に積み上げ、管理ストックが拡大

〈マンション総合管理／施設管理戸数ストック推移〉



マンション管理戸数	641,591戸	678,479戸	715,660戸	757,178戸	761,739戸
(対前3月期末)	(+23,904戸)	(+36,888戸)	(+37,181戸)	(+41,518戸)	(+46,079戸)
うち 総合管理	478,521戸	487,336戸	504,442戸	512,459戸	517,423戸
うち 施設管理	163,070戸	191,143戸	211,218戸	244,719戸	244,316戸

〈ビル／その他物件数ストック推移〉



ビル等	1,305件	1,360件	1,453件	1,487件	1,498件
(対前3月期末)	(△25件)	(+55件)	(+93件)	(+34件)	(+45件)

仲介事業① 2017年3月期 第3四半期実績

3Q 増収増益 2017年3月期予想 増収増益

(億円)	16年3月期 3Q(4~12月)	17年3月期 3Q(4~12月)	増減	備考 (対前3Q)	進捗率
売上高	502	528	26		63.3%
売買取介	340	368	28	リテール+19、ホールセール付帯収益増	
販売受託	15	16	0		
不動産販売	124	128	5		
その他	23	15	△ 8		
営業利益	58	66	8		60.4%

(億円)	16年3月期 実績	17年3月期 予想	増減	備考 (対前期)
売上高	803	833	30	
売買取介	484	518	34	リテール+29、ホールセール付帯収益増
販売受託	27	30	3	
不動産販売	263	263	△ 0	
その他	30	23	△ 7	
営業利益	102	109	6	

仲介事業② 売買仲介営業指標

好調な市況を背景にリテール部門は取扱件数・平均取扱価格ともに上昇

	2017年3月期 3Q実績			概況
	リテール	ホールセール	合計	
件数 (対前期)	15,935件 (+7.2%)	729件 (△5.3%)	16,664件 (+6.6%)	□リテール ・取引件数、平均取扱価格ともに上昇し増収 ・3Q（10-12月）で新たに8店舗（代々木上原、阿倍野等）出店、 今期15店舗出店済（国立、高円寺、仙台東口、豊中他） □ホールセール ・前年同期の大型物件成約の反動により、平均取扱価格が 下落（470百万円→246百万円）も、手数料率は改善 （2.1%→4.0%）
取扱高 (対前期)	5,809億円 (+8.6%)	1,794億円 (△50.5%)	7,603億円 (△15.3%)	
平均取扱価格 (対前期)	36百万円 (+1.4%)	246百万円 (△47.7%)	45百万円 (△20.5%)	
手数料率	4.7%	4.0%	4.5%	

	2016年3月期 実績			2017年3月期計画		
	リテール	ホールセール	合計	リテール	ホールセール	合計
件数 (対前期)	20,851件 (+12.3%)	1,088件 (+9.3%)	21,939件 (+12.1%)	23,120件 (+10.9%)	1,082件 (△0.6%)	24,202件 (+10.3%)
取扱高 (対前期)	7,506億円 (+15.1%)	4,610億円 (+28.6%)	12,116億円 (+19.9%)	8,305億円 (+10.6%)	2,515億円 (△45.4%)	10,820億円 (△10.7%)
平均取扱価格 (対前期)	36百万円 (+2.5%)	424百万円 (+17.6%)	55百万円 (+6.9%)	36百万円 (△0.2%)	232百万円 (△45.1%)	45百万円 (△19.0%)
手数料率	4.7%	2.4%	3.9%	4.7%	4.2%	4.5%

ウェルネス事業① 2017年3月期 第3四半期実績

3Q 増収増益 2017年3月期予想 増収増益

(億円)	16年3月期 3Q(4~12月)	17年3月期 3Q(4~12月)	増減	備考 (対前3Q)	進捗率
売上高	639	673	35		70.9%
リゾート運営*	231	232	1		
オアシス	122	126	4	既存改善	
シニア住宅	48	47	△ 1		
東急ステイ	64	76	11	新規稼働（銀座）、既存改善	
福利厚生代行	56	65	9		
別荘・会員権販売	28	39	11	別荘地売上増、新規会員権募集（軽井沢）	
その他	89	89	0		
営業利益	32	53	21		70.4%

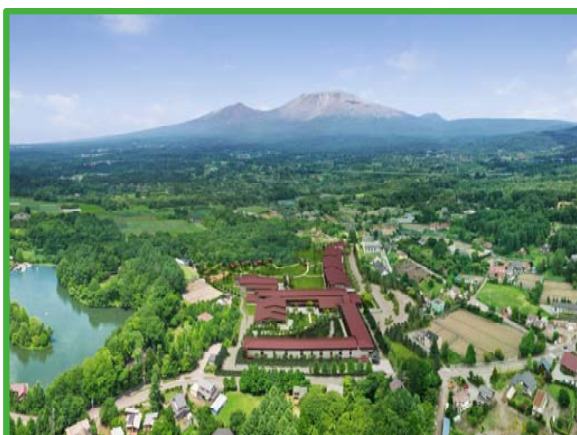
(億円)	16年3月期 実績	17年3月期 予想	増減	備考 (対前期)
売上高	902	950	48	
リゾート運営*	349	361	12	既存施設（スキー）改善
オアシス	164	170	6	既存改善
シニア住宅	65	64	△ 1	
東急ステイ	87	99	12	新規稼働（銀座）、既存改善
福利厚生代行	77	87	10	
別荘・会員権販売	42	53	11	別荘地売上増、新規会員権募集（軽井沢）
その他	119	117	△ 2	
営業利益	64	76	11	

* ゴルフ場、ハーヴェストクラブ、スキー場の売上高合計。

ウェルネス事業② 主要プロジェクト

2017年度以降、地方主要都市も含めた東急ステイの新規出店を計画

種別	主要プロジェクト	主要用途	開業月
ステイ	東急ステイ銀座 (仮称) 東急ステイ京都烏丸御池 (仮称) 東急ステイ泉岳寺 (仮称) 東急ステイ札幌大通東 (仮称) 東急ステイ博多駅南 (仮称) 東急ステイ京都新京極 (仮称) 東急ステイ札幌大通	都市型ホテル	16年3月 17年度 // 18年度 // // //
ハーヴェスト	東急ハーヴェストクラブ軽井沢&VIALA	会員制リゾートホテル	18年度
シニア	グランクレール世田谷中町 (仮称) 十日市場プロジェクト	シニア住宅（・分譲マンション） シニア住宅（・分譲マンション等）	17年度 19年度
その他	ハイアットリージェンシー瀬良垣アイランド沖縄	ホテル	18年度



東急ハーヴェストクラブ 軽井沢&VIALA
2018年度開業予定



ハイアット リージェンシー 瀬良垣アイランド 沖縄
2018年度開業予定

ハンズ事業 2017年3月期 第3四半期実績

3Q 増収減益 2017年3月期予想 増収減益

(億円)	16年3月期 3Q(4~12月)	17年3月期 3Q(4~12月)	増減	備考 (対前3Q)	進捗率
売上高	728	741	13	新店+29、既存店△4.3%	73.5%
営業利益	12	3	△ 9		39.4%

(億円)	16年3月期 実績	17年3月期 予想	増減	備考 (対前期)
売上高	957	1,009	52	新店+37, 専門店+14
営業利益	11	9	△ 2	

次世代・関連事業 2017年3月期 第3四半期実績

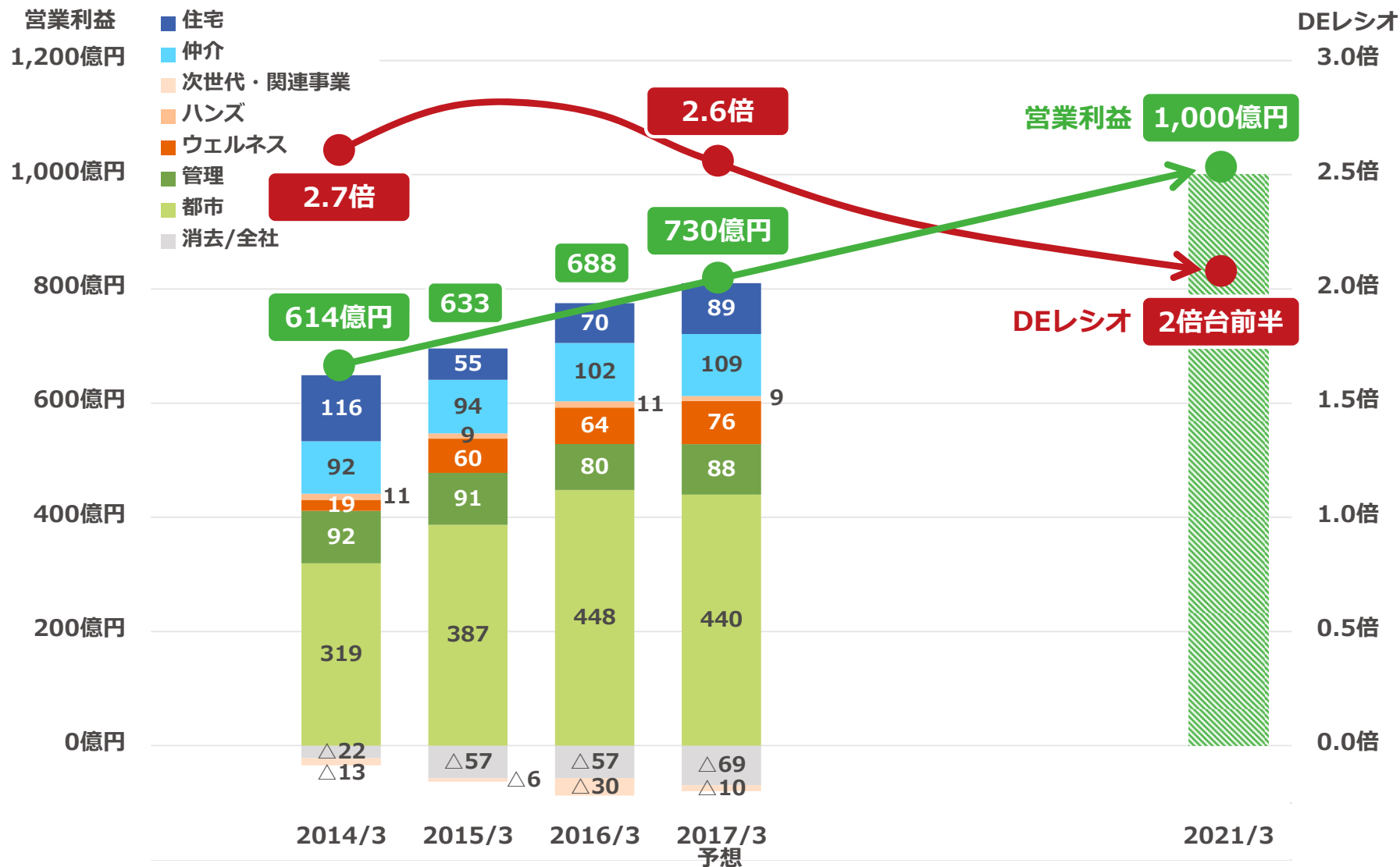
3Q 増収増益 2017年3月期予想 増収増益

(億円)	16年3月期 3Q(4~12月)	17年3月期 3Q(4~12月)	増減	備考 (対前3Q)	進捗率
売上高	334	338	4	注文住宅等完工高増	62.3%
営業利益	△ 31	△ 19	13		—

(億円)	16年3月期 実績	17年3月期 予想	増減	備考 (対前期)
売上高	512	542	30	注文住宅等完工高増
営業利益	△ 30	△ 10	20	

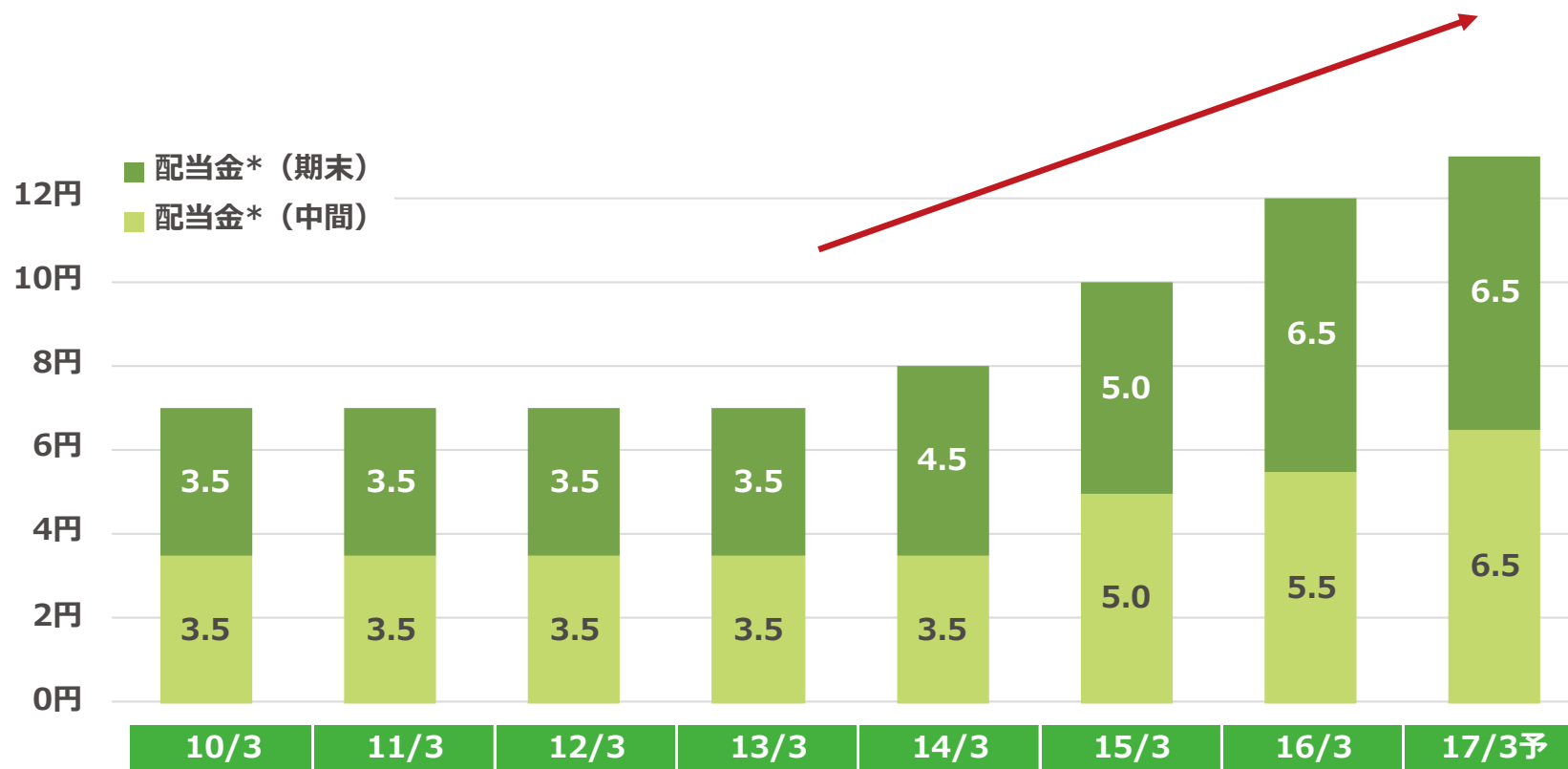
参 考 資 料

参考① 中長期経営計画の進捗



参考② 株主還元

17年3月期は年間13円へ4期連続の増配を予定



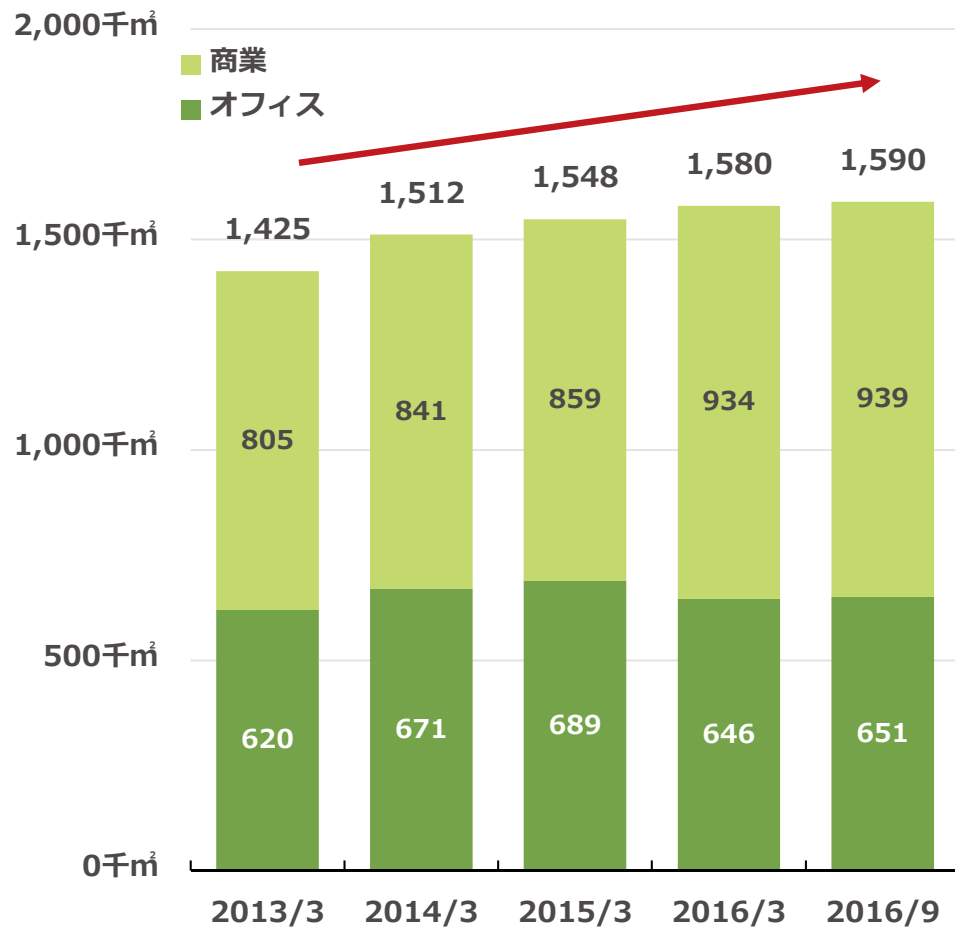
	10/3	11/3	12/3	13/3	14/3	15/3	16/3	17/3予
当期純利益 (億円) **	111	116	342	221	237	252	287	315
EPS (円)	20.82	21.84	64.40	41.71	41.61	41.45	47.18	51.74
配当性向 (%)	33.6	32.1	10.9	16.8	19.2	24.1	25.4	25.1

* 2014年3月期の中間配当以前の配当金は、東急不動産株式会社における配当金を記載しております。

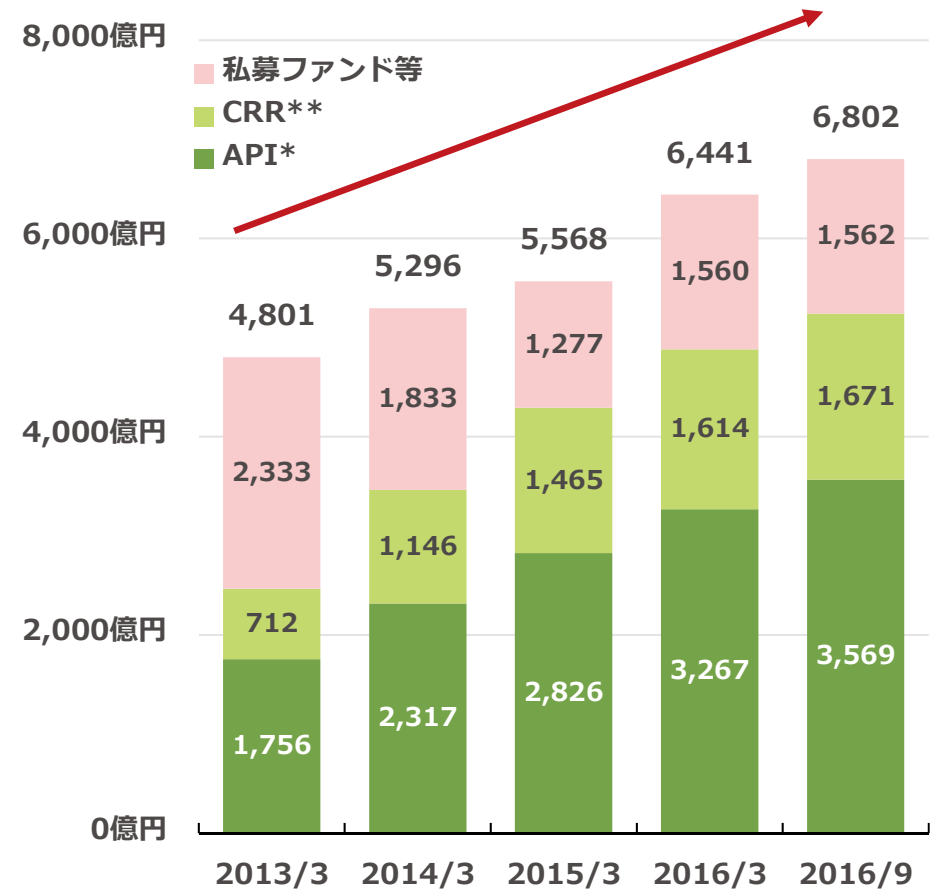
** 2016年3月期より「当期純利益」を「親会社株主に帰属する当期純利益」としております。

参考③ 延床面積・AUM推移(都市セグメント) ※2016年9月末時点

〈延床面積推移〉



〈AUM推移〉



* API: アクティビア・プロパティーズ投資法人

** CRR: コンフォリア・レジデンシャル投資法人

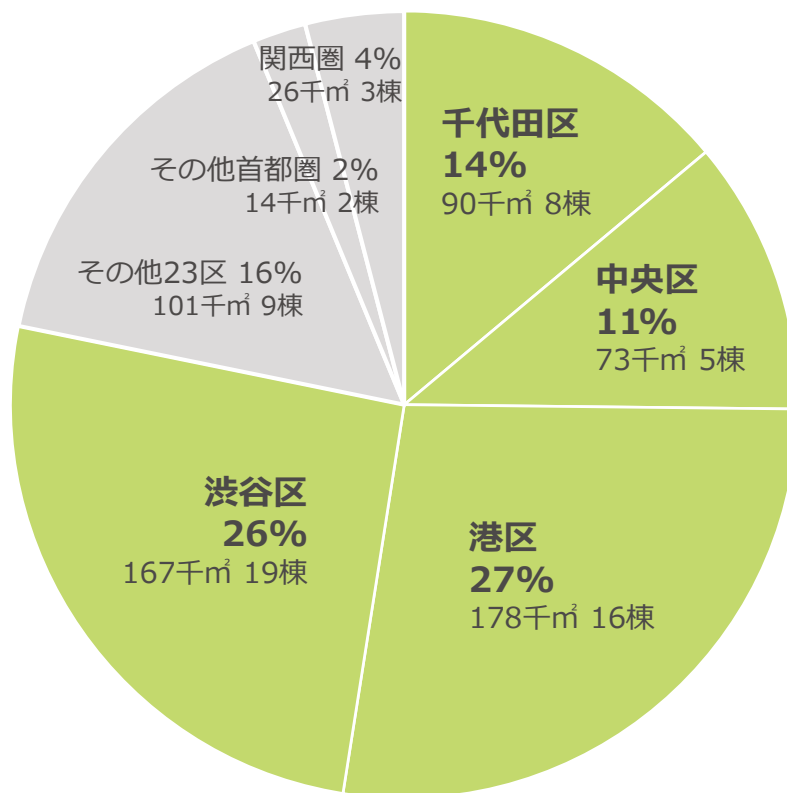
参考④ オフィスビルの分布(都市セグメント)

※2016年9月末時点

オフィス延床面積 2016年9月末 651千㎡ 62棟

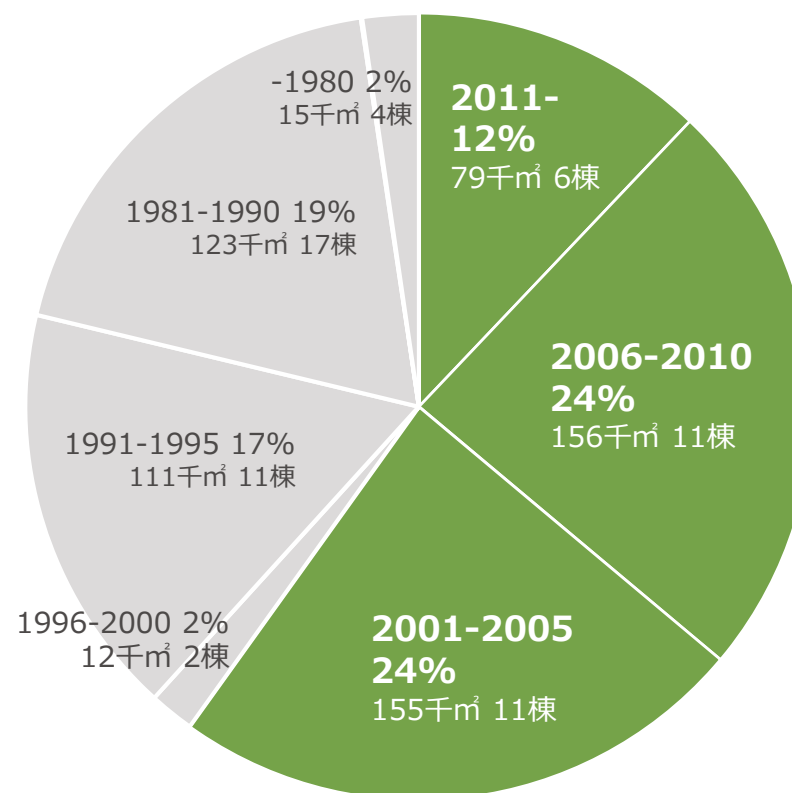
〈エリア分布〉

都心4区
509千㎡ (78%) 48棟



〈竣工時期分布〉

2001年以降
390千㎡ (60%) 28棟



参考⑤ 主要なオフィスビル（都市セグメント） ※2016年9月末時点

2016年9月末現在 都心4区を中心に62棟を保有

エリア	棟数	主な保有ビル	築年	延床面積* (千㎡)	備考
渋谷区	19棟	渋谷センタープレイス	1983	7	 渋谷南東急ビル  恵比寿ビジネスタワー  浜松町スクエア
		渋谷道玄坂東急ビル	1983	13	
		ウノサワ東急ビル	1984	15	
		恵比寿プライムスクエアタワー	1997	35	
		渋谷新南口ビル	2000	7	
		恵比寿ビジネスタワー	2003	23	
		渋谷スクエア	2004	13	
		渋谷南東急ビル	2005	20	
		渋谷プレイス	2009	4	
港区	16棟	DBC品川東急ビル	1985	22	 南青山東急ビル  新橋東急ビル  新青山東急ビル
		新橋センタープレイス	1986	9	
		浜松町スクエア	2004	24	
		品川東急ビル	2007	21	
		南青山東急ビル	2008	12	
		新橋東急ビル	2008	15	
		スプライン青山東急ビル	2012	8	
		CROSS PLACE浜松町	2015	13	
		新青山東急ビル	2015	9	
千代田区	8棟	三番町東急ビル	2001	12	 内幸町東急ビル  霞が関東急ビル  日本橋丸善東急ビル
		一番町東急ビル	2002	20	
		市ヶ谷東急ビル	2004	15	
		内幸町東急ビル	2006	14	
		霞が関東急ビル	2010	19	
中央区	5棟	聖路加タワー	1994	14	 日本橋フロント  新目黒東急ビル  二子玉川ライズ
		日本橋本町東急ビル	2004	12	
		日本橋丸善東急ビル	2006	17	
		日本橋フロント	2008	29	
その他23区 首都圏	11棟	新宿アイランド	1995	30	
		目黒東急ビル	2003	10	
		新目黒東急ビル	2012	22	
関西	3棟	心斎橋東急ビル	1982	11	
		梅田北プレイス	2009	11	

* 当社持分相当（借上分含む）

参考⑥ 主要な商業施設（都市セグメント）

※2016年9月末時点

2016年9月末現在 首都圏23棟、関西・地方圏8棟を展開

エリア	棟数	主な商業施設	築年	延床面積* (千㎡)	備考	
首都圏	23棟	東急プラザ蒲田	1968	28	 東急プラザ赤坂  東急プラザ表参道原宿  東急プラザ銀座  東急プラザ戸塚  デックス東京ビーチ	 ノースポートモール  あべのキューズモール  みのおキューズモール  あまがさきキューズモール  もりのみや キューズモールBASE
		東急プラザ赤坂	1969	21		
		渋谷B E A M	1992	7		
		第二武蔵野ビル	1992	6		
		デックス東京ビーチ	1997	69		
		グラッセリア青山	2002	2		
		ノースポートモール	2007	141		
		サクラス戸塚 **	2009	48		
		東急プラザ戸塚	2010	10		
		二子玉川ライズ・ショッピングセンター	2011	20		
		東急プラザ表参道原宿	2012	3		
		キュープラザ原宿	2015	8		
		マーケットスクエア川崎イースト **	2016	30		
		東急プラザ銀座	2016	51		
関西圏・地方	8棟	マーケットスクエア中山寺	2003	22	 東急プラザ戸塚  デックス東京ビーチ	 あまがさきキューズモール  もりのみや キューズモールBASE
		みのおキューズモール	2003	30		
		マーケットスクエアささしま	2005	19		
		あまがさきキューズモール	2009	164		
		あべのキューズモール	2011	123		
		東急プラザ新長田 **	2013	10		
		もりのみやキューズモールBASE	2015	24		

* 当社持分相当 **一括借上



東急不動産ホールディングス